

学校通信 令和4年 7月 8日 No. 6

鼓ヶ浦 (つづみがうら)

鈴鹿市立鼓ヶ浦中学校

TEL:386-5852 FAX:386-4663

<http://www.edu.city.suzuka.mie.jp/jhtsudumigaura/>

めざす学校像

「来てよかった、
明日も来たい」
と思う学校

1学期末テスト

～これからの社会に求められる学力～

6月28日(火)～30日(木)、1学期末テストを実施しました。5月の中間テストから1か月、どの学年の生徒も中間テスト時より一歩意識が高まった姿が見られたと思います。テストで出来なかったところを学期末までにもう一度見直し、確かなものにしてほしいと思います。

さて、今の中学生が社会に出て活躍するところに求められる学力とはどのようなものでしょうか。これからの社会は、グローバル化・情報化・情報技術の急速な進展など、より一層複雑で激しく変化する社会になるであろうことが予測されています。このような社会では、さまざまな情報を受け止め、主体的に判断しながら課題を解決していく力が必要となります。未知の課題が突然発生しても、それに対する解決への努力が求められます。自分とは違う文化や考え方も理解して、多様な人と協働できることが求められます。



このような力を育てていくために、今学校には「主体的・対話的で深い学び」を実現する授業が求められています。本校が基本とする、「聴き合う関係」「まずは自分で考える」「わからなければ、わかるまで支え合う」授業は、自分の頭で考え、自分たちの意見を述べ、行動する経験を積むことができます。これからの社会に必要な新しい学力は、このような経験の積み重ねで確実にしていくでしょう。

テストが終わったから終わりではなく、これからも日々の授業に真剣に取り組んでいきましょう。

壮行会！さあ中体連大会！！



7月6日(水)、鈴鹿地区中学校総合体育大会(中体連大会)に向け、壮行会を行いました。各部に割り当てられた決意表明の時間は2分間と、短い時間ではありましたが、どの部も「勝利に向かって全力を尽くすこと」、「応援してくれた方々に感謝の気持ちを込めてプレーすること」を力強く語ってくれました。

生徒一人ひとりの目標やチームの目標が達成されることを願って、保護者の皆様と共に応援したいと思います。

保護者会について

～学習評価の意味～

1学期もまとめの時期になりました。これから学期末まで各学級では学んできた内容を整理し、成長を認め、課題を明らかにして夏休みを迎えられるように指導して参ります。

また、今年度も14日(木)、15日(金)、19日(火)に1学期の三者懇談会を実施します。保護者の皆様には、お忙しい中恐縮ですがご都合をつけていただき、ご出席をよろしくお願ひします。

学校では生徒たちが「確かな学力」を身につけるため、毎時間、各教科で観点別学習状況(「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体的に学習に取り組む態度」)の評価を行い、一人ひとりの学習状況を把握し、個に応じた指導を行っています。また、評価を指導に生かすことで、生徒の良さや可能性を引き出し、やる気を起こさせるようにしています。そのことが学習評価の大切な点です。

私たちは常々「生徒の良いところを誉め、認め、自信をつけさせる」ことを考えているのですが、それはなかなか難しいことでもあります。つい課題が目につき、指導や注意の方が先走ることがあります。私たち大人は、そこをぐっとこらえて、生徒一人ひとりの良さを生かし、自分を価値ある存在として認められるよう接することが大切だと考えます。

<可能性を広げる>

◎「〇〇させよう。自信がつくかも」⇔ ×決めつけ「〇〇は無理だな」

<良さを見つける>

◎「〇〇ができるようになったね」⇔ ×無関心「どうせできないだろう」

<励ます>

◎「忘れ物が減ったな。もっと減らせると思うよ」⇔ ×否定「また、忘れ物か」

<褒める・認める>

◎「掃除を頑張ってみんな気持ちがいいよ」⇔ ×無反応・無関心「掃除をするのは当たり前」

保護者会でお渡しする通知表と懇談によって、お子様の学力や生活力がどの程度身につけているのかを把握していただけたと思いますが、これからどのように声をかけていくかが学校でも家庭でも大切なポイントだと思っています。

これからも、子どもへの言葉かけを大切にし、保護者の皆様と連携して生徒たちの可能性や長所を伸ばしていきたいと思っています。